

ハンドボール

専門委員長 岩本靖史



今年度を振り返ってみると新型コロナウイルスも令和5年度5月8日以降第5類に分類され、部活動の制限も緩和された。令和4年度内は少し活動制限はあったものの、男子徳島市立・女子池田が王者の貫禄を見せた1年間であった。令和4年度徳島県高等学校選

抜大会では男子徳島市立11連覇、女子池田3連覇をそれぞれ達成した。

四国高等学校ハンドボール選抜大会は地元鳴門アミノバリューホールで開催され、男子徳島市立・鳴門 女子池田・城北が出場。存在を示したのが池田であった。四国強豪校今治東中等教育学校との試合では前半一進一退の攻防で見応えのある試合内容であった。しかし、経験値の差で惜しくも勝利とはならず敗退した。3年ぶりに

開催された四国高等学校ハンドボール選抜大会であったが全国選抜大会出場はできなかった。

年度が変わり、新戦力も加わり徳島県高等学校ハンドボール選手権大会が開催され、男子徳島市立・女子池田がそれぞれ大会連覇を果たした。6月になり徳島県高校総体も無事に開催され、男子徳島市立7大会連続優勝・女子池田4大会連続優勝をそれぞれ果たした。

四国高等学校ハンドボール選手権大会には男子徳島市立・鳴門・科学技術 女子池田・城北・鳴門が出場。女子池田が1位のプライドを見せベスト4入りを果たした。

7月下旬からインターハイが北海道函館市で行われ、男子徳島市立が1回戦敗退、女子池田前半・後半とも粘りをみせて悲願の全国1勝の内容であったが、惜しくも敗退となった。

最後になりましたが、各大会開催に当たり毎度ご協力ありがとうございます。まだまだ力不足のところありますが、今後ともどうぞ来年度もご協力よろしくお願い致します。

◎令和4年度全国高等学校ハンドボール選抜大会徳島県予選

令4.12.10(土) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	スコア	オフィシャル担当校	
① 10:00～	城北 10	-	37 城南	池田高校男子
② 12:00～	徳島科技 23	-	33 鳴門	①敗者
③ 14:00～	池田 31	-	33 城東	②敗者

令4.12.11(日) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	スコア	オフィシャル担当校	
① 10:00～	女城北 29	-	10 鳴門	要相談
② 12:00～	男徳島市立 34	-	23 D城南	①敗者
③ 14:00～	男B鳴門 35	-	19 C城東	②敗者

令4.12.17(土) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	スコア	オフィシャル担当校	
① 10:00～	女池田 42	-	6 鳴門	池田高校男子
② 12:00～	男徳島市立 50	-	23 C城東	①敗者
③ 14:00～	男B鳴門 33	-	20 D城南	②敗者

令4.12.18(日) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	スコア	オフィシャル担当校	
① 10:00～	男C城東 29	-	23 D城南	池田高校男子
② 12:00～	女池田 23	-	11 城北	①敗者
③ 14:00～	男徳島市立 33	-	22 B鳴門	②敗者

今年度 男子優勝 徳島市立 11年連続 15回目 2位 鳴門
女子優勝 池田 3年連続 13回目 2位 城北

◎令和4年度全国高等学校ハンドボール選抜大会四国地区予選会

令5.2.3~5 於 鳴門アミノバリューホール

男子試合結果

【1位リーグ星取表】

		a	b	c	d	勝ち	負け	分け	勝ち点	得失点差	得点	順位
		香川中央	徳島市立	高知中央	新居浜工業							
a	香川中央	-	46 { $\frac{23}{23} = \frac{5}{6}$ } 11	26 { $\frac{17}{9} = \frac{6}{10}$ } 16	31 { $\frac{18}{13} = \frac{7}{9}$ } 16	3	0	0	6	60	103	1
b	徳島市立	11 { $\frac{5}{6} = \frac{23}{23}$ } 46	-	6 { $\frac{2}{4} = \frac{19}{17}$ } 36	22 { $\frac{10}{12} = \frac{18}{11}$ } 29	0	3	0	0	-72	39	4
c	高知中央	16 { $\frac{6}{10} = \frac{17}{9}$ } 26	36 { $\frac{19}{17} = \frac{2}{4}$ } 6	-	30 { $\frac{15}{15} = \frac{12}{11}$ } 23	2	1	0	4	27	82	2
d	新居浜工業	16 { $\frac{7}{9} = \frac{18}{13}$ } 31	29 { $\frac{18}{11} = \frac{10}{12}$ } 22	23 { $\frac{12}{11} = \frac{15}{15}$ } 30	-	1	2	0	2	-15	68	3

順位 第1位：香川中央 (3勝0敗) 第2位：高知中央 (2勝1敗) 第3位：新居浜工業 (1勝2敗) 第4位：徳島市立 (0勝3敗)

【2位リーグ星取表】

		a	b	c	d	勝ち	負け	分け	勝ち点	得失点差	得点	順位
		鳴門	今治西	土佐	高松西							
a	鳴門	-	12 { $\frac{4}{8} = \frac{8}{16}$ } 24	12 { $\frac{5}{7} = \frac{15}{20}$ } 35	10 { $\frac{4}{6} = \frac{24}{14}$ } 38	0	3	0	0	-63	34	4
b	今治西	24 { $\frac{8}{16} = \frac{4}{8}$ } 12	-	21 { $\frac{10}{11} = \frac{11}{8}$ } 19	16 { $\frac{7}{9} = \frac{5}{3}$ } 8	3	0	0	6	22	61	1
c	土佐	35 { $\frac{15}{20} = \frac{5}{7}$ } 12	19 { $\frac{11}{8} = \frac{10}{11}$ } 21	-	36 { $\frac{19}{17} = \frac{11}{16}$ } 27	2	1	0	4	30	90	2
d	高松西	38 { $\frac{24}{14} = \frac{4}{6}$ } 10	8 { $\frac{5}{3} = \frac{7}{9}$ } 16	27 { $\frac{11}{16} = \frac{19}{17}$ } 36	-	1	2	0	2	11	73	3

順位 第1位：今治西 (3勝0敗) 第2位：土佐 (2勝1敗) 第3位：高松西 (1勝2敗) 第4位：鳴門 (0勝3敗)

女子試合結果

【1位リーグ星取表】

		A	B	C	D	勝ち	負け	分け	勝ち点	得失点差	得点	順位
		今治東	高松商	高知東	池田							
A	今治東	-	14 { $\frac{8}{6} = \frac{13}{10}$ } 23	34 { $\frac{21}{13} = \frac{7}{0}$ } 7	24 { $\frac{12}{12} = \frac{8}{6}$ } 14	2	1	0	4	28	72	2
B	高松商	23 { $\frac{13}{10} = \frac{8}{6}$ } 14	-	41 { $\frac{26}{15} = \frac{2}{2}$ } 4	43 { $\frac{22}{21} = \frac{9}{8}$ } 17	3	0	0	6	72	107	1
C	高知東	15 { $\frac{7}{8} = \frac{21}{13}$ } 34	4 { $\frac{2}{2} = \frac{26}{15}$ } 41	-	15 { $\frac{6}{9} = \frac{16}{10}$ } 26	0	3	0	0	-67	34	4
D	池田	14 { $\frac{8}{6} = \frac{12}{12}$ } 24	17 { $\frac{9}{8} = \frac{22}{21}$ } 43	26 { $\frac{16}{10} = \frac{6}{9}$ } 15	-	1	2	0	2	-25	57	3

順位 第1位：高松商 (3勝0敗) 第2位：今治東 (2勝1敗) 第3位：池田 (1勝2敗) 第4位：高知東 (0勝3敗)

【2位リーグ星取表】

		A	B	C	D	勝ち	負け	分け	勝ち点	得失点差	得点	順位
		香川中央	新居浜東	城北	土佐							
A	香川中央	-	20 { $\frac{7}{13} = \frac{3}{4}$ } 7	33 { $\frac{20}{13} = \frac{7}{9}$ } 16	34 { $\frac{19}{15} = \frac{5}{6}$ } 11	3	0	0	6	53	87	1
B	新居浜東	7 { $\frac{3}{4} = \frac{7}{13}$ } 20	-	19 { $\frac{9}{10} = \frac{5}{6}$ } 13	33 { $\frac{15}{18} = \frac{8}{7}$ } 15	2	1	0	4	11	59	2
C	城北	16 { $\frac{7}{9} = \frac{20}{13}$ } 33	11 { $\frac{5}{6} = \frac{9}{10}$ } 19	-	17 { $\frac{10}{7} = \frac{7}{6}$ } 13	1	2	0	2	-21	44	3
D	土佐	11 { $\frac{5}{6} = \frac{19}{15}$ } 34	15 { $\frac{8}{7} = \frac{15}{18}$ } 33	13 { $\frac{7}{6} = \frac{10}{7}$ } 17	-	0	3	0	0	-45	39	4

順位 第1位：香川中央 (3勝0敗) 第2位：新居浜東 (2勝1敗) 第3位：城北 (1勝2敗) 第4位：土佐 (0勝3敗)

◎令和5年度徳島県高等学校ハンドボール選手権大会

令5.4.22(土) 於 徳島市立高等学校

時 間		対 戦 校	オフィシャル
① 9:30 ~ 11:00	女子リーグ勝	池 田 60 - 18 鳴 門	徳島市立男
② 11:00 ~ 12:30	男子1回戦	城 南 41 - 24 池 田	徳島市立男
③ 12:30 ~ 14:00	男子1回戦	徳島科技 26 - 28 鳴 門	①敗者
④ 14:00 ~ 15:30	女子リーグ勝	城 北 42 - 23 鳴 門	②敗者
⑤ 15:30 ~ 17:00	男子1回戦	城 北 20 - 25 城 東	③敗者

令5.4.23(日) 於 徳島市立高等学校

時 間		対 戦 校	オフィシャル
⑥ 9:30 ~ 11:00	男子準決勝	徳島市立 44 - 21 城 東	鳴門女子
⑦ 11:00 ~ 12:30	男子準決勝	鳴 門 30 - 21 城 南	鳴門女子
⑧ 12:30 ~ 14:00	女子リーグ勝	池 田 24 - 16 城 北	⑥敗者
⑨ 14:00 ~ 15:30	男子決勝	徳島市立 33 - 29 鳴 門	⑦敗者

今年度優勝 男子 徳島市立 2年連続12回目
女子 池 田 4年連続15回目

◎2023年度 徳島県高等学校総合体育大会

令5.6.2(金) 於 鳴門アミノバリューホール

試 合 時 間	A	B	オフィシャル
① 10:00 ~ 11:20	W-UPコート	男徳島科技 26 - 23 城 南	鳴門女
② 11:30 ~ 12:40		男城 東 28 - 17 城 北	鳴門女
③ 12:50 ~ 14:10		男池 田 23 - 30 鳴 門	鳴門女

令5.6.3(土) 9:15~開会式

試 合 時 間	A	B	オフィシャル
① 10:30 ~ 12:00	W-UPコート	順城 南 42 - 27 城 北	城北女
② 12:00 ~ 13:30		女池 田 59 - 15 鳴 門	城北女
③ 13:30 ~ 15:00		男徳島市立 36 - 30 徳島科技	城北女
④ 15:00 ~ 16:30		男鳴 門 41 - 24 城 東	城北女

令5.6.4(日)

試 合 時 間	A	B	オフィシャル
① 10:00 ~ 11:30	W-UPコート	順城 北 21 - 45 池 田	鳴教大
② 11:30 ~ 13:00	W-UPコート	女城 北 38 - 22 鳴 門	鳴教大
③ 13:00 ~ 14:30	小学生ハンドボール	男徳島市立 52 - 19 城 東	鳴教大
④ 14:30 ~ 16:00		男鳴 門 37 - 30 徳島科技	鳴教大

令5.6.5(月)

試 合 時 間	A	B	オフィシャル
① 10:00 ~ 11:30	W-UPコート	順城 南 31 - 31 池 田	鳴門女
② 11:30 ~ 13:00		男城 東 27 - 30 徳島科技	鳴門女
③ 13:00 ~ 14:30		女池 田 32 - 15 城 北	鳴門女
④ 14:30 ~ 16:00		男徳島市立 39 - 28 鳴 門	鳴門女

令和5年度優勝 男子 徳島市立 7大会連続13回目
女子 池 田 4大会連続26回目

優秀選手 男子 徳島市立 岸 謙秀 (きし けんしゅう)
女子 池 田 齋藤 瑛 (さいとう かえ)

◎第72回四国高等学校ハンドボール選手権大会 令5.6.17・18 於 愛媛県総合運動公園体育館

<男子>

1回戦 高松西 27 ($\frac{16}{11} - \frac{9}{11}$) 20 徳島科技 高松南 30 ($\frac{12}{18} - \frac{13}{7}$) 20 鳴門

土佐 30 ($\frac{13}{17} - \frac{9}{12}$) 21 松山東 今治西 16 ($\frac{10}{6} - \frac{8}{7}$) 15 高知国際

2回戦 新居浜工業 27 ($\frac{14}{13} - \frac{11}{13}$) 24 高松西 高知中央 23 ($\frac{10}{13} - \frac{5}{13}$) 18 高松南

香川中央 43 ($\frac{19}{24} - \frac{8}{7}$) 15 土佐 今治西 21 ($\frac{12}{9} - \frac{7}{10}$) 17 徳島市立

準決勝 新居浜工業 27 ($\frac{15}{12} - \frac{12}{14}$) 26 高知中央 香川中央 31 ($\frac{14}{17} - \frac{7}{5}$) 12 今治西

決勝 香川中央 35 ($\frac{19}{16} - \frac{5}{9}$) 14 新居浜工業

※香川中央は23大会連続31回目の優勝

1位 香川中央 2位 新居浜工業 3位 高知中央 3位 今治西

<女子>

1回戦 高松南 20 ($\frac{11}{9} - \frac{4}{9}$) 13 城北 香川中央 40 ($\frac{21}{19} - \frac{3}{3}$) 6 鳴門

新居浜東 17 ($\frac{11}{6} - \frac{6}{7}$) 13 高知東 松山商 32 ($\frac{19}{13} - \frac{5}{6}$) 11 高知国際

2回戦 高松南 32 ($\frac{16}{16} - \frac{8}{6}$) 14 土佐 今治東 23 ($\frac{15}{8} - \frac{8}{12}$) 20 香川中央

池田 25 ($\frac{15}{10} - \frac{9}{8}$) 17 新居浜東 高松商 34 ($\frac{21}{13} - \frac{5}{10}$) 15 松山商

準決勝 今治東 21 ($\frac{11}{10} - \frac{6}{5}$) 11 高松南 高松商 38 ($\frac{20}{18} - \frac{6}{5}$) 11 池田

決勝 今治東 21 ($\frac{7}{10} - \frac{10}{7}$) 20 高松商

第1延長 ($\frac{2}{2} - \frac{2}{1}$)

※今治東は23大会連続31回目の優勝

1位 今治東 2位 高松商 3位 高松南 3位 池田

◎令和5年度徳島県高等学校新人ハンドボール大会

令5.10.28(土) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	オフィシャル
① 10:00～11:20	女 池田 28 - 23 城北	池田高校男子
② 11:20～12:40	男 城東 19 - 15 鳴門	①敗者
③ 12:40～14:00	男 城南 29 - 25 徳島科技	②敗者
④ 14:00～15:20	男 徳島市立 48 - 18 城北	③敗者
⑤ 15:20～16:40	女 鳴門 9 - 32 城北	池田高校男子

令5.10.29(日) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	オフィシャル
⑥ 10:00～11:20	男 池田 31 - 28 城東	池田高校女子
⑦ 11:20～12:40	男 徳島市立 36 - 14 城南	⑥敗者
⑧ 12:40～14:00	女 池田 53 - 2 鳴門	⑦敗者
⑨ 14:00～15:20	男 徳島市立 40 - 14 池田	⑧敗者

今年度優勝 男子 徳島市立 8年連続12回目
 女子 池田 2年連続21回目

全国大会 (函館インターハイ)

男子 徳島市立高校 1回戦

境(鳥取) 40 (23-7) 18 徳島市立(徳島)
 (17-11)

【男子1回戦】
 《境》 《徳島市立》
 K 道田山田K
 6 黒柳岸 5
 10 山本服部 0
 1 楠本坂元 5
 1 下村大口 2
 1 田中多田 1
 4 遠藤宮崎 1
 2 小豆澤牧 2
 0 豊田中野 0
 1 林坂脇 0
 K 田崎山口 2
 2 山形大星 K
 6 山口濱 0
 6 奥井濱野 0
 40 (0) 7mT (2) 18
 (審・長谷川、岡田)

徳島市立・坂元優太

女子 池田高校 1回戦

宮崎学園(宮崎) 33 (16-10) 24 池田(徳島)
 (17-14)

【女子1回戦】
 《宮崎学園》 《池田》
 K 矢野大垣 K
 0 甲斐齊藤 7
 4 山田市原 4
 5 指留富永 3
 5 岸本橋谷 2
 1 徳脇野崎 1
 8 八幡森奥 1
 5 桑山中 6
 2 永田宮本 0
 0 大岐川人 0
 K 藤崎吉本 0
 1 森増原 K
 2 吉松十川 0
 K 下宮園岡田 K
 33 (0) 7mT (0) 24
 (審・古和田、菅野)

池田・富永実夢

池田 (徳島)

決定力の課題は残るも 悲願の初勝利に大きく前進

過去25回の出場で白星を手にしていないが、ほぼ昨年からのメンバーが残り、谷藤康監督の出身校・大体大のOBが率いるチームの胸を借り続けた今年のチームは「歴史を変えよう」を合言葉に前進してきた。

宮崎学園(宮崎)との1回戦は、キャプテン齋藤伽瑛を軸に、気迫あふれる戦いを披露。悲願の初勝利の期待はふくらむも、谷藤監督が「相手がサイドシュートや

ノーマークシュートを確実に決めてきたのに対し、ウチはその逆。速攻で失点し、差が広がった」と唇をかんだように、決定力が明暗を分けた。

悔しい結末となったが、白星に大きく近づいたことは確か。初勝利へのあくなきチャレンジは続く。



初勝利をめざし先頭に立った齋藤